

東京展

# 丸谷赤絵の極致

宮本屋簾と飯田屋八郎右衛門の世界

会期 | 2024年5月24日(金) ~ 6月3日(月) 9:00~21:00

(24日(金) 10:00~)

会場 | 丸善丸の内本店 (東京駅前) 4階ギャラリー

入場無料

入場無料

宮本屋窯と飯田屋八郎右衛門の世界

# 九谷赤絵の極致

東京展

会期

令和6年(2024)

5月24日(金) ~ 6月3日(月)

9:00 ~ 21:00

(24日(金) 10:00~)

同時開催

## ① 列品解説

5月24日(金) 10:00 ~ / 本展監修者 **今井 敦氏**  
(東京国立博物館特任研究員)

15:00 ~ / 九谷焼作家 **山本 芳岳氏**

5月28日(火) 11:00 ~ / 九谷焼作家 **福島 武山氏**

## ② 山代大田楽演舞

日時 / 5月24日(金) 11:00 ~、14:00 ~

於 / 丸善丸の内本店1階入口付近

## ③ 石川県加賀市観光物産展

日時 / 5月24日(金) ~ 5月27日(月) 9:00 ~ 19:00

於 / 丸善丸の内本店1階入口付近

## ④ 第8回 優美な色絵の世界 丸善・九谷焼展

主催 / 丸善日本橋店展示会運営委員会

丸の内会場 日時 / 5月29日(水) ~ 6月3日(月)

(3日(月) ~ 17:00)

於 / 丸善丸の内本店4階イベントスペース

日本橋会場 日時 / 5月29日(水) ~ 6月4日(火)

(4日(火) ~ 15:00)

於 / 丸善日本橋店3階ギャラリー

巡回予定

- **北海道展** 於 / 苫小牧市美術博物館  
日時 / 令和6年(2024)6月29日(土) ~ 8月25日(日)
- **兵庫展** 於 / 兵庫陶芸美術館  
日時 / 令和6年(2024)9月7日(土) ~ 11月24日(日)
- **愛知展** 於 / 瀬戸市美術館  
日時 / 令和6年(2024)11月30日(土) ~ 令和7年(2025)2月23日(日)
- **広島展** 於 / はつかいち美術ギャラリー  
日時 / 令和7年(2025)5月16日(金) ~ 6月29日(日)
- **滋賀展** 於 / 滋賀県立陶芸の森 陶芸館  
日時 / 令和7年(2025)10月11日(土) ~ 12月14日(日)
- **石川展** 於 / 石川県九谷焼美術館  
日時 / 令和7年(2025)12月20日(土) ~ 令和8年(2026)6月28日(日)

展覧図録刊行 × 東京展限定 展覧会オリジナルグッズ販売

本展は、長い九谷焼の歴史の中で、極めて重要な役割を果たした宮本屋窯(天保3年~安政末年)の作品を中心に紹介するものです。宮本屋窯は再興九谷の一つで、『方氏墨譜』から画題の一部の着想を得たことで独自性を発揮し、「九谷赤絵といえは宮本屋窯」という不動の地位を築きました。中でも、世界一の細かさ、黒みがあった赤(通称・血赤)、金彩に「赤以外の上絵釉」を賦彩した鼻祖であることが特筆すべき点として挙げられます。この立役者となったのは、主画工の飯田屋八郎右衛門であり、宮本屋窯は別名飯田屋窯とも呼ばれます。

宮本屋窯の作品は、完成に多くの時間を要するため、現存数が非常に少なく、熱狂的なコレクターも存在します。そのような宮本屋窯作品が、全国的に一堂に展示・紹介される機会はこれまで一度もありませんでしたが、飯田屋八郎右衛門の生誕222年を迎え、多くの方のご尽力により全国巡回展が開催される運びとなりました。

東京展では全317件のうち選抜して50件を展示します。本展がきっかけとなり、宮本屋窯の魅力や、飯田屋八郎右衛門の偉業が多くの人に届けられ、新出作品の掘り起こしや、さらなる調査研究が進むことを期待いたします。

主催 / 加賀市、加賀市教育委員会  
九谷赤絵東京展開催実行委員会

企画 / 石川県九谷焼美術館  
TEL.0761-72-7466

東京展会場 / 丸善丸の内本店  
4階ギャラリー

アクセス / JR東京駅丸の内北口  
徒歩1分

〒100-8203  
東京都千代田区丸の内1-6-4  
丸の内オアゾ  
TEL.03-5288-8881

